

議会ニュース

・総務福祉常任委員会現地調査

第2回臨時会

・審議した議案②
・町長行政報告

第2回臨時会

・審議した議案①

第2回臨時会が4月28日に開催され、議案2件、承認5件の審議を行い、いずれも原案のとおり可決しました。

■専決処分の承認
町税条例の一部を改正する専決処分について承認しました。
これは地方税法等の一部を改正する法律等が令和4年3月31日に公布され、同年4月1日から施行される所要の規定の整備等を行うため、条例の一部を改正しました。

町長行政報告(要旨)

■新型コロナウイルス感染症の感染状況・ワクチン接種
本町では3月21日から4月17日までの4週に渡り26名の感染が確認され、その間には中学校の閉鎖、一部を除く公共施設の利用休止などの対応をしました。
また、3月18日から3回目のワクチン追加接種を実施しています。

■サロマ湖100kmウルトラマラソン大会の中止
今年も新型コロナウイルス感染症状況から開催中止が決定し、昨年同様実施されたスマートフォンアプリを使用した代替大会の開催が検討されています。

マイナンバーカードの健康保険証利用を見据え 対応する医療関連機器を更新

予算

■令和4年度一般会計補正予算(第2号)
1373万円が追加され、予算の総額が55億9460万円になりました。

その他

■財産の取得
クリニックさろま開設時から使用している電子カルテ及び、連動する関連機器のシステムサポート期限も迫り、検査機器類も耐用年数を越えたため、次のとおり更新しました。
①取得する財産
◎カルテ維持システムオンライン資格認証
◎予約システム
◎自動精算機
◎健康システム
◎全自動血球測定器
◎放射線画像管理サーバー
◎検査管理サーバー
②取得価格 5629万円
③納入期限 令和4年7月31日
④取得の方法 随意契約
⑤売買の相手方
札幌市豊平区平岸三条5-4-22 PHCMティコム株式会社
札幌営業所
所長 西條泰弘

【主な歳入】
・新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金 501万円
・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金 334万円
・学校保健特別対策事業費補助金 180万円
・財政調整基金繰入金 358万円
【主な歳出】
・予防接種委託料 667万円
・備品等購入費(観光施設) 164万円
・学校保健特別対策事業費交付金 360万円

■専決処分の承認
令和3年度一般会計補正予算(第11号)の専決処分について承認しました。
179万円が追加され、予算の総額が55億8087万円になりました。
【主な歳入】
・財政調整基金繰入金 179万円
【主な歳出】
・宿泊業活性化補助金 179万円

■専決処分の承認
令和3年度一般会計補正予算(第11号)の専決処分について承認しました。
1億7529万円が追加され、予算の総額が62億8178万円になりました。
【主な歳入】
・法人町民税 1857万円
・法人事業税交付金 490万円
・地方消費税交付金 2007万円
・新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金 702万円
・特別交付税 1億3438万円

【主な歳入】
・保険給付費等交付金(普通交付金) ▲6126万円
【主な歳出】
・療養給付費負担金 ▲4386万円
・高額療養費負担金 ▲1673万円

総務福祉常任委員会現地調査(令和4年6月6日)

総務福祉常任委員会では、町内2カ所の施設を現地調査しました。

障がい児通所支援施設「めぐるく」

早期の通所支援を始めることで、遊びや運動、社会参加などの経験から発達障害などの改善に繋がるとの考えから、発達に心配がある小学生から18歳までの児童生徒を対象として平成25年8月に開設された施設です。



めぐるくの外観



施設内に設置されたエアコン

本施設内にエアコン3台を設置し、通所する子ども達が活発に活動するための環境づくりに取り組まれています。
今後においても、本施設が地域で生活する障がい児への支援拠点として安全安心な運営がなされることを強く望みます。

本施設は、幌岩地区住民の活動拠点として平成4年に建設されましたが、約30年が経過し老朽化が著しいことから、傷みが目立つ壁及び屋根の塗装工事、ポーチの修繕を実施し、きれいな仕上がりとなっております。
町内には各自治会で管理運営している施設が多数ありますが、これら補助制度を利用して施設の長寿命化・利便性の向上を図り、各地域での活動が活発化することで、元気な町づくりに繋がってほしいと期待しています。

幌岩公民館
町の地区集会所施設整備費補助制度を活用し、昨年度に改修された幌岩公民館を視察しました。



外壁など施設周辺を視察